

2011 年度報告書（研究員）

氏 名	崔博憲
職 位	短時間研究員（2011 年 8 月 31 日まで）
<p>研究概要</p> <p>グローバルCOE次世代ユニット研究「地域社会における在日外国人の多様化とネットワーク変容に関する実証的研究」の代表者として現在の日本社会で暮らす在日外国人に関する以下のシンポおよび研究会を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・7月8日「いま、日本で外国人を生きるということ」</li> <li>・8月30日「群馬県大泉町のペルー人の定住動向」 「熊本県の施設園芸農家の中国人実習生の受け入れの現状」</li> <li>・11月25日：「農村において「外国人技能実習生」と「フリーター」が交錯する現状について」</li> </ul> <p>上記ユニットメンバーとして広島県広島市／安芸高田市、香川県坂出市、兵庫県神戸市などで西日本における外国人技能実習生のリクルート、労働実態、支援状況に関する調査を行った。</p> <p>また、グローバルCOE移動班から助成を受け、2012年2月24日～3月4日まで、タイにおける外国人技能実習生のリクルートや送り出しの実情や、日本で働いた経験をもつタイ人労働者への聞き取り調査を行った。</p>	
<p>業績リスト（著書、論文、報告、その他に分けて主要なものを記入する）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① （論文）「外国人労働者問題の根源を考えるためのノート」『コンフリクトと移民』大阪大学出版会、近刊。</li> <li>② （口頭発表）「新しくやってくる人たちー外国人研修生・技能実習生を中心に」大阪大学グローバルCOE「コンフリクトの人文国際研究教育拠点」第67回セミナー、2011年5月25日。</li> <li>③ （その他）「迷いのなかで物語ること」『戦争と性』第30号、2011年。</li> <li>④ （その他）「現代日本における外国人労働者問題の根源を考えるために」『日本における外国人労働者の生活世界と地域社会の変容に関する実証的研究』京都大学グローバルCOE次世代ユニット報告書、2012年。</li> </ol>	

